

市街化調整区域における老朽空家等除却証明書交付のための提出書類一覧表 【事前相談用】

除却前

確認事項	提出書類	発行窓口
	<p>建物の登記がしてある場合</p> <p>次の書類をすべて提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 所在地の案内図 <input type="checkbox"/> 所在地の公図の写し <input type="checkbox"/> 土地の登記簿謄本（すべての筆） <input type="checkbox"/> 建物の登記簿謄本（附属する建物がある場合はすべて） <input type="checkbox"/> 開発行為許可通知書の写し※1 又は 建築確認通知書の写し 	<p>住宅地図の写し等</p> <p>法務局</p> <p>※1 都市計画課 (第2庁舎)</p>
<p>事前相談</p> <p>建物を登記していない場合</p>	<p>次の書類をすべて提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 所在地の案内図 <input type="checkbox"/> 所在地の公図の写し <input type="checkbox"/> 土地の登記簿謄本（すべての筆） <input type="checkbox"/> 建築確認書の写し 	<p>住宅地図の写し等</p> <p>法務局</p>
	<p>↓</p> <p>「建築確認書」がない場合、以下の書類を提出してください。（いずれか1つ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 直近の納税通知書の写し（家屋） <input type="checkbox"/> 既存家屋証明書 <input type="checkbox"/> 固定資産評価額証明書（家屋） ※2 <input type="checkbox"/> 固定資産税名寄帳兼課税台帳 ※2 	<p>資産税課</p> <p>※2 は各行政センターでも可</p>
	<p>↓</p> <p>上記の書類で、「建築年」が記載されていない方、又は「建築年」が昭和56年、昭和57年の方は、以下の書類を用意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建築台帳記載事項証明書（交付を希望する方は、事前にご連絡ください。） 	<p>建築審査課 (第2庁舎)</p>
<p>空家の確認</p>	<p>次の書類をすべて提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 電気、水道、ガスの使用中止日がわかる書類 ※水道中止証明書の交付を申請する方は、添付書類などをご確認ください。 <input type="checkbox"/> 最後に住んでいた方の除かれた住民票の写し (市内に転居した場合は、以前住んでいたことがわかる住民票の写し又は戸籍の附票の写し) 	<p>上下水道経営課 (鶯宮行政センター内)</p> <p>電力、ガス会社が発行</p> <p>市民課(総合窓口) (各行政センターでも可)</p> <p>附票は本籍地</p>